



支援のもと活動し、参加者の約97%に「大変参考になった/参考になった」と回答いただきました。

1つ目の目的である、現場事例やノウハウの共有については、各テーマともに参加機関による現場事例の紹介や、弁護士の丁寧なサポートにより、多くの参加者が知見を深めることができました。

事後アンケートに寄せられたコメントをご紹介します。

「このような機会を通じて知財知識のレベルアップにつながるとともに、公的機関の連携強化につながることによって日常業務にもプラスの効果が生じると思います。継続した取り組みを希望いたします。」

「これまで当県において、知的財産に深い知見を持つ職員は少なかったと思います。担当1年目の私から見ても、本県オリジナル品種の知財保護には改善の余地があったと感じています。私を含め、多くの職員が権利保護への理解を深めることが、将来的な県の利益になると思えました。」

2つ目の目的である、他機関との横の連携促進については、移動時間や交通費の確保がネックとなり、参加者の約36%が「概ねオンラインで参加した」結果、参加者の約13%が横の連携について「あまりできなかった/できなかった」と回答しており課題が残りました。この点を踏まえて、来年度の開催方法の改善等を行って参ります。

事後アンケートに寄せられたコメントをご紹介します。

「初回で参加者と対面で名刺交換ができ、コミュニケーションを取れたことが良かったです。今後、他県の公設試に問合せをする必要性が生じた場合は、担当者が分かるので問合せがしやすくなるので良かったです。」

「交流の時間が足りなかった。」「その場ではお話しできましたが、会合以外でご連絡するには至っていない。」

**来年度の個別ネットワークの活動については、今年度に得られた課題を踏まえて運営の工夫や、取組の深化をさせていく予定です。ぜひ皆様の積極的なご参加をお待ちしております。**

(参考)

【個別ネットワークの取組紹介】

[農林水産研究知財ネットワーク：農林水産技術会議](#)

【メルマガバックナンバー】

個別ネットワークの活動経過 #1 (11/19)

個別ネットワークの活動経過 #2 (12/24)

個別ネットワークの活動経過 #3 (1/21)

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/chizai/mailmagazine.html>

<次回の配信予定>

配信時期：5月頃

<メルマガのバックナンバー>

下記HPよりこれまで配信された全てのメルマガをご覧いただけます。

ぜひ、気になる情報をチェックしてください。

URL：<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/chizai/mailmagazine.html>

※メールマガジン記事の無断複製、無断転載を禁じます。